

分科会開催報告書

報告日 令和3年 7月 30日(木)	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 149回 浮雲俳句会
開催日時 令和3年 7月 25日(日) 午前 10時～12時	開催場所 いきいきセンター晴嵐かなざわ第一会議室
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女5名 合計14名 欠席者 0名	

実施内容

第149回例会は、兼題「文」を入れた一句。当季雑詠3句。合計4句。

句会は、はじめに、投句方法を再確認してから、鈴木祥代会員による選句の披講を行った。その後、全会員それぞれが、特選句に選んだ句の選評をした。続いて、選者による秀句3句の発表と選評を行った。又、全会員で、特選句を6句選んだ。最後に、月当番による添削披露や、作品に対する質問や意見を述べ合った。

特選句	朽ちかけし苔の札所や蝉しぐれ	二 祥
	昼寝覚少女は老女に戻りけり	とも女
	涼しさや真一文字の飛行雲	十 九
	さわさわと葉音水音川床料理	二 祥
	二藍の浴衣美人や色溢る	重 九
	打ち水に濡れた敷石下駄の音	三 洋

選者による秀句	文読みて寡黙なる父遠い雷	春 駒
	戦地から父母への文に汗の染み	重 九
	陽をよぎる風の使ひや黒揚羽	和 女

次回の予定

令和3年8月29日(日) 午前10時～12時

「第150回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題は、「夢」を入れた一句。他に当季雑詠3句。合計4句。

披講 高津春駒会員